**IVIプラットフォーム申請書（続き）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| プラットフォーム | | |
| 名称 |  | |
| 会社(団体)名 |  | |
| コンポーネント１ | | |
| 名称 |  | □ 必須 |
| 英語名 |  | |
| URL |  | |
| 機能区分（注） | □デバイス　　　　□アプリ　　　　　□ツール　　　　　□インフラ | |
| 用途 |  | |
| 特徴 |  | |
| 依存度 | □プラットフォームに依存しない　　　□申請するプラットフォームを推奨  □申請するプラットフォームに限定 | |
| コンポーネント２ | | |
| 名称 |  | □ 必須 |
| 英語名 |  | |
| URL |  | |
| 機能区分（注） | □デバイス　　　　□アプリ　　　　　□ツール　　　　　□インフラ | |
| 用途 |  | |
| 特徴 |  | |
| 依存度 | □プラットフォームに依存しない　　　□申請するプラットフォームを推奨  □申請するプラットフォームに限定 | |
| 備考 | | |
|  | | |

注）機能区分は以下のとおり

デバイス・・・センサー、端末機器、コントローラ、制御機器など、物理的な振る舞いをするハードをともなった構成要素。

アプリ　・・・対象業務を代替あるいは支援するために、あらかじめ定義されたデータをもとにロジックを実行するソフトウェア。

ツール　・・・データの変換、プログラムの診断や自動生成、セキュリティ管理や運用管理などの副次的な構成要素。

インフラ・・・データベース、通信回線やその中継装置など、データの蓄積や移動のために必要となる構成要素。

事務局整理番号：